

記者からの質問等（7件：約8分）

Q：YBS山梨放送

来年4月の市長選挙に再びチャレンジしたいという話があったが出馬表明ということによろしいか。

A：市長

そのとおりである。

Q：YBS山梨放送

市長選挙にあたって改めて考えを伺いたい。

A：市長

コストコの進出が決まり2年後に開業される。まだクリアしなければならないいくつかのハードルがある。これらのことを最後までやり遂げることが私の使命である。加えて北側の土地利用計画に道筋を付けるためには、あと4年やらなければならない。

Q：朝日新聞社

無所属での立候補になるか。

A：市長

そのとおりである。

Q：NHK甲府放送局

今までの4年間の実績の中でアピールしたい点は。

A：市長

コストコの出店が一番大きい。これにより南アルプス市の将来がだいぶ明るくなったと認識している。これを起爆剤として、一体を活性化していきたい。

Q：NHK甲府放送局

立候補表明の場として、今回の記者会見を選んだ理由は。

A：市長

この議会の中で、皆様に発表したいと考えている。

Q：読売新聞社

補正予算案の南アルプス I C 新産業拠点整備事業については、地権者がどのくらいいるか、また、売却時期等の概要を詳しく教えていただきたい。

A：総合政策部長

地権者数は126人である。買収については、東側をコストコ、西側はヒカレヤマナシに賃貸して運営を行うことになっている。時期的には、交渉の状況によりはっきり申し上げられない。

A：副市長

県の許認可等の関係もあるため、今年度中にコストコに売却することはない。詳しい内容は、担当課に確認をお願いしたい。

Q：読売新聞社

補正予算が2つに分かれている理由を教えていただきたい。

A：総合政策部長

補正予算第3号は、県の補助金を活用し、新型コロナウイルス感染症に関する対策経費になっている。県の補助金対象が9月末までに契約し、発注したのになっている。第3号は、議会の初日に議決を求めるため、2つに分かれている。

以上